

「皆美しい」 —先週の講壇より—

「神のなされることは皆その時にかなって美しい。」伝道の書3：11【口語訳】

パリで開かれていたオリンピックが閉会しました。陸上競技、特に長距離となると大活躍するのがエチオピアの選手たち。そのエチオピアで思い出すのは、1964年の東京オリンピックのマラソンで優勝したアベベ・ビキラ選手(1932-1973)。その4年前のローマ大会との連続優勝、しかもその時は裸足だったというのは今や伝説です。アベベ選手はエチオピア正教会の家族の中に生まれ、自身もクリスチャンだったので、お墓は教会に建てられています。

新約聖書にエチオピアの宦官がクリスチャンになるという記事があるように、聖書が古い時代から伝わっており、そして今では62.8%がクリスチャンだそうです。クリスチャン人口が多いことで知られる韓国が30パーセントですから、この数字は本当に驚きます。

エチオピア人の中には、シバの女王とソロモン王との子孫だという人たちもいます。そしてそれはつまりユダヤ人ということですから、この時代になってイスラエルに移住する人たちも多くなります。実際、家系図や宗教的習慣の査定のみならず、DNA鑑定もされて、正式に認められ、アフリカ系ユダヤ人として現在も多く移り住んでいるとのこと。

このように諸国へ多くの影響を与えたソロモン。この世の地位も名誉も富もすべてを手に入れた彼がたどり着いた結論、それは神のなされることだけが皆美しくなる、ということです。神無き人生は空しい、しかし神が人生の只中におられるなら美しい、これがメッセージです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024年8月25日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】
「主を仰ぎ見て、光を得よ」
詩篇34：5

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:30
ブレイク : 10:30-10:45
聖書クラス : 10:45-11:45

(現在第二と第四または第五週)

